

裾野麗峰山の会・山行報告書	文・井上	写真・後藤
山行番. NO. 2037		
日 時	2023 年 09 月 30 日(土) 小雨のち晴れ・中温	
山 域	御坂山塊・霜山 (しもやま・1302m)	
コース	長泉 6:00-新倉富士浅間神社駐車場発 7:46-ゴンゴン岩 8:40-新倉山 8:54-御殿 9:03-霜山頂上 9:58 下山開始 10:10-御殿 10:52 (昼食) -下山開始 11:45-駐車場着 12:35-温泉 13:40~14:00-長泉 15:30	
標高差	上り 新倉富士浅間神社駐車場 780m~霜山 1302m=522m 下り 同上	
データ	なし	
難易度	非常に困難 困難 やや困難 <b>レ普通</b> やや易しい 易しい	
<b>意外と手ごわかった急登 神社は外国人がうようよ</b>		
参加者	後藤、伊藤、山田 (由)、松永、太田黒、井上=6 名	

天気予報はよかったのに曇天である。山梨に入っても天気は好転せず、小雨が降ってきた。新倉富士浅間神社の駐車場までの道は狭く。さらに工事の部分もありさらに道が狭くなり道が間違っていないか不安になる。

駐車場にはまだ車が少ない。家族で来ていると思われるグループはフィリピンからのようだ。タガログ語らしき言葉が聞こえる。出全員で準備体操をして、初めて顔合わせするメンバー同士で自己紹介を簡単にして出発。



駐車場



新倉浅間神社

まずは神社の階段を登る。階段は登りにくいので並走する車道道路を歩くことにした。クマよけ鈴を杖につけた男性を追い抜く。聞くと 84 歳で毎日登っているとのこと。お元気で何より。

松の林を歩く。タマゴダケやトリカブトがあった。今年は9月中旬まで暑い日が続いたが、ここにきてようやく涼しくなった。気温は下がったが、湿度のためか汗をかいた。



五重塔

「ゴンゴン岩」到着。大きな岩に人の頭がすっぽり入るくらいの穴が開いていて、頭を入れると「ゴンゴン」という音が聞こえるそうだ。順番に試し、頭をつっこむ。音が反響して「ゴー」というような音が聞こえる。

新倉山はとくにこれといった印象はなく通過。御殿にはウッドデッキがあり、長さの違う鉄骨が2本ぶら下がり、槌で打つようになっている。何のためかわからないが叩いて鳴らしてみた。ここからは富士吉田の町並み、富士急ハイランド、丹沢の山が見えた。



ゴンゴン岩



朝練オジサン

30分ほど緩やかに進むと岩とロープの急登が始まった。尾根をまっすぐに登っていく。頂上近くの分岐まで登るが、そこにある標識には霜山の名称や行先は書かれておらず、地図で右か左か確認する。



厳しい上り

右は三つ峠方面で、霜山の頂上は左にある。半袖半ズボンの外国人男女がいたのでお国を聞くとオランダとのこと。なかなか珍しい。

当初は、霜山を通過して1234mの分岐手前で下る周回コースの計画だった。しかし、2万5000円にはその道が描かれているが、エアリアマップには描かれていないため、現在その道がないかもしれないので、来た道に戻るピストンに変更した。

雨も降っているため、不確かなことはやめようということになった。それでも、登ってきた道はロープと岩の急登であり、雨でぬれると滑りやすくなるので気を抜くことはできない。霜山頂上で軽く行動食を取り、御殿まで下って昼ご飯にすることになった。

慎重に岩とロープの急登を下り、さらに登り返して御殿に到着。アップダウンがあるので累計標高差は単純標高差よりは大きい。ウッドデッキを占領してゆっくりと昼食をとった。

鷹の飛来を定点観測している人がいた。ウッドデッキの下にはトリカブトがたくさん咲いていた。雲がだいぶんなくなって晴れ間が見えるが、残念ながら富士山は雲の中にお隠れのままだった。

昼食を終え、下っていくと今度はバングラデッシュ人とすれ違う。ここは、いろんな国の人がいると感心していたが、実はまだまだ序の口だった。

浅間神社近くになると、外国の観光地にいるようだった。聞いただけでも、シンガポール、タイ、中国、韓国。アジア以外の欧米系の人もうようよといふ。日本人かと思えば中国語を話している。日本人は我々だけなのか？

駐車場は満杯で、誘導員がいる。桜の季節ならわかるけど、なぜこんな天気でわざわざ来るのだろう。ここは五重の塔と桜と富士山が入る、いかにも日本という写真が有名なようだ。それにしても多すぎ。

流行りのオーバーツーリズムの現状を目の当たりにした。近くの温泉「富士山溶岩の湯・泉水」で汗を流す。日帰り 800 円で JAF 割引は 5 人までで 100 円引きになる。

長泉に戻り、居酒屋で反省会の予定だったが、帰りの時間が早すぎたため、残念ながら反省会はなく解散した。

以上



霜山山頂で地図読み学習



渡り鷹観察人

### その他の記述（後藤）

1. 駐車場は大きく立派で無料。キレイなトイレも完備。人気が伺える。
2. 五重塔は、写真の印象より小さかった。予算がなかった??!!
3. 「御殿」下で、朝抜かれたオジサンに会った。80 歳くらい。元気で毎日来ているようだ。
4. I さんに霜山位置を聞いたら、「右」だった。実際は、「左」。地図読みは、まだまだ修行。
5. 「渡り鷹」観察の方、多い日は、100 羽くらい観察という。北（栃木）方面から飛来し、西に向かうという。ただ、全ての鷹が、渡る訳ではなく、渡らない鷹もいるという。この方に集合写真をお願いした。

・・・タカの渡りは9月中旬頃に始まり、10月、11月と続きます。 渡りをするタカの仲間として有名なのがハチクマとサシバです。 北から南へと移動しながら数を増やし、越冬地である東南アジアへと渡ります。 また、冬鳥として北から渡ってくるノスリも、渡りルートに乗って、全国に飛来するタカの仲間です・・・ネット

6. 富士吉田「泉水」には、居酒屋「はなの舞」が入っていた。温泉施設に居酒屋があるのを初めてみた。また、宿泊施設も併設されていた。なかなかイイですね。